

マスクの着用について

東連携型小中一貫校

【基本的な考え方】

基本的な感染症予防対策については、これまでと変わるものではありません。引き続き徹底していく必要があります。

＜基本的な感染症予防対策＞

- ・検温
- ・「三つの密」の回避
- ・マスクの正しい着用
- ・換気
- ・手洗い等の手指衛生
- ・人と人の距離の確保 等

【マスクを外してもよい場面】

人と人の距離が確保（2m以上）できる場合や人と人の会話をほとんど行わない場合、マスク着用の必要はありません。

＜マスクを外してよい場面＞

○屋外

- ・人と人の距離が確保できる場合
- ・人と人の距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合
(例) 離れて行う運動や移動、鬼ごっこなど密にならない遊び
屋外で行う教育活動（体育の授業、理科の観察 等）

○屋内

- ・人と人の距離が確保でき、会話をほとんど行わない場合
(例) 個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

【登下校中の対応】

これから暑くなる時期を迎えます。登下校中は熱中症予防と感染症予防を両立する必要があります。会話をしない時はマスクを外し、会話が必要な時はマスクを着けましょう。自分で正しく判断してください。

※マスクをしていて、息苦しさや暑さを感じたら、人から距離をとってマスクを外して休みましょう。

※こまめなマスクの着脱により、熱中症予防、感染症予防を徹底しよう！！